

社団法人 東入間青年会議所 2000年代運動指針（要旨）

＜運動指針の意義と位置付け＞

本指針は、社団法人東入間青年会議所2010年までの10年間の運動の方向性であり、いかなる運動展開をもって『理念』を達成するかという道程を指し示すものとして、メンバー一人ひとりの意識に定着し、『明るい豊かな社会』を目指すものである。

＜基本理念＞

私たちは、明日の「ふるさと東入間」の先頭に立ち、活力と知力あふれる人間力開発に努め、パートナーシップによる市民主体の自立した地域社会形成のため、青年の気概と情熱を結集し、新たな社会価値を創造して行きます。

＜運動指針＞

- 人間力開発に努め、自立した地域社会に向け運動を実践して行きます。
- 市民・NPO・行政・企業とのパートナーシップによるまちづくりネットワーク構築に取り組んで行きます。
- 東入間のシンボルを創造して行きます。
- メンバーの資質向上を図り、活力と魅力あるLOMづくりを進め、地域社会における存在価値を高めて行きます。

＜政策＞

・共育基盤（ひとづくり） ・社会基盤（まちづくり） ・LOM基盤（LOMづくり）

政策テーマ（キーワード）：「個と公の調和」・自己責任・パートナーシップ・地域主権社会

●「ひとづくり」

・個性的で心豊かな青少年の育成

1. 子供たち自らが主張でき、多様な個性を伸ばせる教育環境を整えて行こう
2. 多くの野外体験や奉仕活動の中から、歴史・文化の発見や協調性思いやりといったことを育んで行こう
3. 学校教育では習得できない、多くの見聞や知識を育んで行こう

・人間力に満ち溢れ、自己責任の気概を持てるひとづくり

1. 人間力を創出する運動を実践して行こう
2. モラル向上（倫理観）運動を推進して行こう
3. 自らの手で、自らのまちを創るという意識高揚を図って行こう

●「まちづくり」

・自立した市民主体のまちづくり

1. 自立した地域社会を創造してゆくために二市二町合併を推進して行こう
2. 地域コミュニティーを推進して行こう
3. 二市二町の将来像を考えて行こう
4. 市民・NPO・行政・企業とのまちづくりネットワークを構築して行こう

・活力溢れる、「個と公」の調和したまちづくり

1. まちのシンボルを市民と共に創造して行こう
2. 経済活性化と企業、高齢者の社会参画を行なって行こう
3. 全ての地域市民が住みやすいまちにして行こう
4. 環境問題に責任ある行動をして行こう
5. まちの全てを外部に発信して行こう

●「LOMづくり」

・社会価値創造のリーダーシップを取れるLOMづくり

1. 主体的に自らが行動を起こし、まちの未来に責任を持って行こう
2. 地方主権型社会の政策を提言するLOMになって行こう
3. 市民・NPO・行政・企業とのパートナーシップ構築の牽引役を実践して行こう

・地域社会での存在感と魅力溢れるLOMづくり

1. 効率的運営と外部発信を実践して行こう
2. つねに多数が在籍し、活力を維持して行こう
3. 更なるメンバーの資質向上を図って行こう